

robert schumann viola yoshiko kawamoto piano haruo usugi cello rei tsujimoto special thanks Dr.Hideaki Shiratsuchi

robert schumann viola yoshiko kawamoto piano haruo usugi cello rei tsujimoto special thanks Dr.Hideaki Shiratsuchi robert schumann viola yoshiko kawamoto piano haruo

# 肖像

# 芸術家の

## 川本嘉子

ヴァイオリン & ヴァイオリン

*Yoshiko Kawamoto*

シューマン・プログラムを通じて辿る  
芸術の軌跡



2026.7.7 [火] 19:00 開演 榎 HAKUJU HALL

主催: ジャパン・アーツ 協賛: Hakuju Hall / 株式会社 白寿生科学研究所

50  
おかげさまで50年  
JAPAN ARTS

© 島崎 陽子

usugi cello rei tsujimoto special thanks Dr.Hideaki Shiratsuchi robert schumann viola yoshiko kawamoto piano haruo

2020年緊急事態宣言が発動された時、久しぶりにゆっくりと音楽を聴こうと思った。  
学生時代に図書館やショップで色々な演奏を漁っていた時のように、と思った。  
ところが1人の指揮者のシューマン交響曲第2番3楽章ばかり聴いていた。  
自分でも不思議なくらい！永遠と思えるくらい、何度も何度も。  
10分程のその音源は、世界の演奏会が止まった間、自分をそっと振り返る間、  
未来への希望を諦めない間にしっかりと寄り添ってくれた。  
その時に感じたシューマンに対する御恩のようなものを奉仕の気持ちで演奏するとしたら？と、  
自分の能力に挑む演奏会になる、と今回のプログラムを考えました。  
地球が私達に与える試練のように。

——— 川本嘉子

2026.7.7 [火] 19:00開演(開場18:30)

HAKUJU HALL

東京メトロ千代田線「代々木公園」駅1番出口 徒歩約5分  
小田急線「代々木八幡」駅南口 徒歩約5分

7:00p.m., Tuesday, July 7, 2026 at Hakuju Hall

全席指定 ¥5,000 (税込) ※料金には消費税が含まれております。 ※先行販売等で満席になった際は、以降販売されない場合がございます。

〈お問合せ・お申込〉

ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp

チケットぴあ t.pia.jp [Pコード:320-205]

PROGRAM

シューマン

ヴァイオリン・ソナタ第1番 イ短調 Op.105 (ヴァイオラ版)  
Violin Sonata No.1 in A minor, Op.105 (arr. for Viola and Piano)

ヴァイオリン・ソナタ第2番 二短調 Op.121  
Violin Sonata No.2 in D minor, Op.121

ピアノ三重奏曲第1番 二短調 Op.63  
Piano Trio No.1 in D minor, Op.63

前売開始

3/21 [土]

ジャパン・アーツぴあ  
オンラインチケット

3/14 [土]



© 島崎 陽子

川本嘉子 (ヴァイオラ、ヴァイオリン)

Yoshiko Kawamoto, Viola and Violin

3歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園子供のための音楽教室、桐朋女子高等学校音楽科を経て同大学を卒業。これまでに、ヴァイオリンを江藤俊哉、鈴木愛子、室内楽を末吉保雄、原田幸一郎の各氏に師事。1991年、東京都交響楽団への入団をきっかけにヴァイオラに転向。1999年より2002年退団まで首席奏者を務めた。アメリカのタンゲルウッド音楽祭、マールボロ音楽祭、スイスのダボス音楽祭などのほか、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団、アルゲリッチ音楽祭等にも定期的に参加し、マルタ・アルゲリッチやユージ・バシュメットなど世界一流のソリスト達と共演し絶賛を博している。ソリストとしては、これまでにガリー・ベルティニ、ジャン・フルネ、ペーター・マークなどの著名な指揮者と共演。CDは「J.S. バッハ：ヴァイオラ・ダ・ガンバとチェロのためのソナタ」「シャコンヌ 無伴奏ヴァイオラ作品集」等をリリース。1989年東京国際音楽コンクール室内楽部門優勝（イグレック・カルテット）。1992年ジュネーヴ国際音楽コンクール・ヴァイオラ部門で最高位（1位なしの2位）、1996年村松賞、1997年第7回新日録音楽賞・フレッシュアーティスト賞、2015年東燃ゼネラル音楽賞・奨励賞の各賞を受賞。2017年より2021年3月までNHK交響楽団の首席客演奏者を務めた。京都アルティ弦楽四重奏団、AOI・レジデンス・クワルテットのメンバーとしても活躍。小澤音楽塾、愛知室内オーケストラでは弦楽器アドヴァイザーとして、後進の育成にも積極的に力を注いでいる。類稀なる表現力とテクニックで聴衆を魅了し、日本を代表するヴァイオラ奏者の1人として常に第一線で活躍している。



上杉春雄 (ピアノ) Haruo Uesugi, Piano

PTNAグランプリ、マリア・カナルス国際コンクール入賞等国内外で入賞多数。20歳でEMIよりCDデビュー。サントリーホールを始め国内外でのリサイタルの他、札幌交響楽団、東京フィル、読売交響楽団、オーケストラアンサンブル金沢などのオーケストラや、諏訪内晶子、藤原真理、波多野睦美、森麻季、A. Skocic, N. Borisov=Bregskyらと共演。CDアルバム「バッハ：平均律クラヴィア曲集第1巻」、「バッハ：ゴルドベルク変奏曲」は「レコード芸術」誌特選盤となっている。川本嘉子との演奏会は「コンサート・ベストテン2018」（音楽の友誌）にも選ばれた。北海道大学医学部卒、東京大学大学院医学研究科修了。



© KING RECORDS

辻本玲 (チェロ) Rei Tsujimoto, Cello

東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業（アカンサス音楽賞受賞）。ロームミュージックファンデーションより奨学金を得て、シベリウス・アカデミー（フィンランド）、ベルン芸術大学（スイス）に留学。2009年、第2回ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール第3位入賞（日本人最高位）、併せて「日本人作品最優秀演奏賞」を受賞。2013年、第12回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。2019年にソロCD「オブリヴィオン」をリリースし「レコード芸術」誌にて特選盤に選出。日本フィルハーモニー交響楽団ソロ・チェロ奏者を経て、現在はNHK交響楽団首席チェロ奏者を務める。使用楽器はNPO法人イエロー・エンジェルより1730年製のアントニオ・ストラディヴァリウスを、弓は住野泰士コレクションよりTourteを特別に貸与されている。公式サイト <http://www.rei-tsujimoto.com>

〈車椅子でご来場のお客様について〉

車椅子席をご希望の方は、ジャパン・アーツぴあコールセンターにお問い合わせください。

〈次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求めください〉①やむを得ない事情により、出演者・曲順・曲目等が変更になる場合がございます。②お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合もチケットの再発行はいたしません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中に入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお、ご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥全席指定席です。券面に記載された指定のお席でご鑑賞ください。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの販売は、トラブルの原因になりますので、お断りいたします。⑨他のお客様の迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合があります。